

すまいる きづ川

春号

もっと知りたい!

スタッフインタビュー

城陽名産めぐり

カラー

啓信会グループのご紹介

**グループホーム「リエゾンくみやま」
がオープン**

元気になるレシピ

【春のキー素材】大豆イソフラボン

パートナー医院を紹介します

沼眼科

医療トピックス

経鼻電子内視鏡

診療報酬改定のお知らせ

ニュース掲示板



新

院長に聞く!!

地域に密着した病院として 優れた機能を維持・向上させていきたい

京都市つ川病院 院長・消化器内科部長 丸山恭平先生

患者さまからの信頼を
より強固にするため努力したい

昨年11月に院長を拝命しました。消化器内科部長を兼務しながら、そして4人おられる副院長の先生方に助けていただきながら、患者さまにより満足いただくよう努力しています。

京都市つ川病院の方針は、院長が変わったからといって大きくは変わりません。近隣の診療所とも密接にコミュニケーションをとり、地域に密着した病院として機能し、患者さまや住民の皆さまから信頼を得ること、その信頼をより強固にすることです。

当院では、やはり救急の患者さまが圧倒的に多いので、その対応にはつねに力を入れています。スタッフ数もベッド数も、まだまだ十分ではありません。しかし、なんとか補

いながら、受け入れ態勢は整えておきたいと思っています。

慢性疾患の患者さま向けの療養病棟は整備が進み、順調に動くようになってきました。

城陽市には大規模な病院がほかになく、地域の皆さんからの期待は大きい。それをけっして裏切ってはならないと、全員が肝に銘じています。

現在ある診療科を
より充実させていく

当院には産婦人科、眼科、耳鼻科がありません。このことで、不便は確かにおかけしていますが、これらカバーするために、パートナー医院として各診療所の先生方をお願いをしています。

実は、研修医の制度が変わったために、大学病院を含めどの病院

も人手不足に陥っています。当院への

医師の派遣をお願いできる状況にはないわけです。こうした理由から、現在の診療科をより充実させるための工夫に力を注ぎ、当院にない診療科部門はパートナー医院の先生方にお願いといるという方法が、現状では最良です。

病院の機能評価機構

JCQHCによる認定を受けた

日本医療機能評価機構(JCQHC)という団体がありまして、医療機関の機能の第三者評価を行う事業をしているのですが、これからの病院は、この認定を受けることが非常に重要になります。当院は

以前に合格していますが、電子カルテの導入や病棟の新設、診療科改変などが続いて2年ほど更新していないので、その審査を今年中には受けたいと思っています。

病院の機能は多数ありますが、それぞれが全分野の項目にわたって合格して初めて認定されます。合格を得るには、職員全員の力が要ります。合格に向かっている努力を通して職員の士気を上げ、そしてそれが適正に機能した病院であるという証明を得ることになり、ひいては患者さまの信頼・安心につながると思っています。





利用者ご本人とご家族の本音が聞ける在宅治療のよさを生かし、より充実した訪問看護を目指します

訪問看護ステーション きづ川はろー 所長 水落美智子さん



入院しなくてもよいけれど
通院の困難な方のためにある
訪問看護という仕事

訪問看護ステーション「きづ川はろー」は、平成12年に現在の建物(きづ川クリニック横)に移りましたが、それまでは京都きづ川病院内の地域医療室という形態をとり、そこから訪問看護に出っていました。私が当院へ就職した平成5年は、専門のステーション立ち上げに動いていたときで、以来訪問看護に携わっています。

スタッフは今7人で、登録されている利用者さんは101人。訪問延べ回数は月500回くらいで、スタッフひとり当たり月平均80回、1日に4件の利用者さん宅を訪問します。利用者さんは主に、症状が落ち着いていて入院はしなくてもいいけれども、頻繁な通院が必要なのにそれが困難な方。たとえば体に麻痺があつて自由に動けなかったり、通院時にご家族の同行が難しい方、またカテーテルの管理が必要な方などが対象です。

症状が急変する恐れのある利用者さんとは「緊急時契約」をし、緊急時の携帯電話番号をお知らせして、24時間対応しています。

利用者さん、ご家族の声を反映して病院と密接に連携をとりながらよりよい訪問看護を

医師による訪問診察はだいたい月に1〜2回です。私たちは日常生活のサポートも含めて看護を行います。ご家族の介護力と、ご本人の意識や生活環境を見て、ここまではご本人、ここまではご家族で、ここからは看護師が、というふうに介護、看護の目標を提示するようにします。

入院患者さんには病院側が主導しますが、訪問看護では在宅の利用者さんとご家族が主役ですから、ご本人たちの意志を最優先して治療を行います。自分の住み慣れたところで、満足して療養生活を送っていたためにじっくりと話し合い、納得していただくまで力を尽くします。
「来てくれるし安心や」「おかげで熱下がったわ」といった言葉に、私たちが逆に支えられていますね。

今後も、これまで以上に病院との連携を強化して、情報の共有を万全にし、利用者の皆さんに安心して訪問看護を受けていただきたいと思います。



たまの休日には好きな旅行を。



成人式を迎えられたお嬢さんとのスナップ。

純白の優美な水生花

カラー

つややかな濃い緑色の葉と、すらりと伸びた優美な白い花。
ここは「カラー」の栽培ハウス、3月の光景です。
城陽がカラーの名産地だということ、ご存じでしたか？

城陽は、カラーの 4大産地のひとつ

水温16〜17度、室温20度以上に保たれたハウス内は、3月ながら初夏の匂いがします。春先の今は、カラーの摘み取りの最盛期。摘んだ花はきれいに水洗いされ、サイズごとに選別・箱詰めされて出荷の時間を待ちます。

城陽でカラー栽培に従事するのは、現在9農家。城陽は、千葉、愛知、熊本と並ぶカラーの4大産地のひとつなのです。近畿圏では城陽が一番のシェアを誇り、花の品質も高く評価されています。
清浄で豊富な地下水を利用した城陽のカラー栽培は、今から40年ほど前に始まりました。数年前までは「チルドシアナ」が主力品種でしたが、現在では耐病性により優れた品種「ウエディングマーチ」が栽培されています。

花への思いやりと たゆみない研究心

とりわけ細心の注意が必要なのは、温度や湿度の調整。春先は全体にビニールを掛けておきますが、5月になるとサイドを、そして真夏には全部のビニールカバーを取り外して、温度と通気の調節をします。また高温で多湿になりがちな夏は、清涼な地下水をハウスの中にどんどん送り込み、水温を下げて根ぐされを防ぐことが重要だそうです。
花への熱い思いやりとたゆみない研究心が、城陽をカラーの主要産地として有名にしたといえるでしょう。



カラーはサトイモ科の宿根植物

日本名は「海芋（カイウ）」または「オランダカイウ」。南アフリカ原産で、江戸末期にオランダから渡来したといわれています。海から来た里芋（さといも）だから、「海芋」。

一見、花びらのように見える部分は仏炎包（ぶつえんほう）というサトイモ科植物特有の器官で、花を保護するための組織です。これがフィシャツの襟（Collar）に似ているので「カラー」と呼ばれています。この包の中心にあるのがカラーの本当の花。黄色い円筒状のところにとても小さい花が無数についています。

鉢植えで育ててみませんか？

10号ぐらいの大鉢に2〜3株植えます。鉢の受け皿には水を入れて、いつも湿っているような状態にしておくのがポイント。



「乙女のしとやかさ」
「夢のように美しい」



玄関。地域の方々や、幼稚園や小学校の子どもたちがたびたび訪問してくれます。

グループホーム リエゾンくみやま オープン!

啓信会グループの新しい施設、グループホーム「リエゾンくみやま」
(久世郡久御山町林／ホーム長・木村卓史氏)が3月1日オープンしました!

認知症高齢者向け施設としては、久御山町初となる「リエゾンくみやま」。9部屋の個室のほかに、20畳の交流スペースや、約50平方メートルの農園も設けられています。

グループホームとは、介護者との共同生活を通して、認知症高齢者の皆さんがその症状を和らげ、自立した生活を目指すための居住空間です。

もともとスウェーデンの普通の民家で行われていたリビングケアがその発祥で、コンセプトは、介護施設というよりも認知症高齢者にとっての「もう一つの我が家」。利用者の皆さんが穏やかで自分らしい生活をしながら自立へ向かえるように、スタッフは、家庭的な雰囲気づくりを心がけながら支援に努めます。

2月に行われた開所式では、啓信会の中野博美理事長が「介護は計算ではなく人で成り立っています。



「私たちとゆったり楽しく暮らしましょう」スタッフは、2級以上の介護福祉士やヘルパーの資格を持つ常勤が4人のほか、非常勤が10人。

勇み足でなくゆっくと交流し、地域に根ざした施設にしたい」と挨拶し、木村ホーム長も「「ゆっくと、ゆっくと、やさしいケア」をモットーに、利用者の皆さんには、我が家のようにゆっくと過ごしてもらい、また少しずつ自分らしさを引き出していけるように、スタッフがサポートします」と抱負を語りました。



「我が家」のような、ダイニングスペース。



採光にも配慮した6畳間の寝室。
ゆっくと休んで、すっきりお目覚め。



必要なときにはスタッフが手助けできるように十分な広さを確保していますが、「普通の家のお風呂」の雰囲気です。



春のキー素材

大豆イソフラボン

食生活を見直して、大豆イソフラボンを上手に摂ろう

今、大人気の大豆イソフラボン。豆腐に納豆、お味噌汁と大豆食品の多い伝統的な日本の食生活では、大豆イソフラボンを自然に摂取できていました。

大豆イソフラボンは、女性ホルモンのエストロゲンと構造がよく似ています。がんや骨粗鬆症の予防に効果があると注目されているものですが、大豆イソフラボンを濃縮・強化したサプリメント等を一度に大量摂取するのは禁物。ホルモンバランスを崩す原因になります。大豆イソフラボン含有量の表示をよく見て、摂取量の目安を守り、上限を知っておくことが必要です。専門家と相談しながら安全で無駄のない摂り方を心がけて利用してください*。

食生活を見直すことも大切です。伝統的な大豆食品をバランスよく食べて健康に役立てましょう。

*内閣府食品安全委員会はインターネットサイトで、「大豆イソフラボンに関するQ&A」を公開しています。http://www.fsc.go.jp/index.html

大豆イソフラボンを上手に摂れる和・洋2種類のレシピをご紹介します。

つぶし豆腐の味噌汁



材料(2人分)

- 木綿豆腐 1/3丁
- 小松菜 2〜3株
- ねぎ 1/2本
- しょうゆ 大さじ1
- 味噌 大さじ2

(A) ● かつおだし汁 小さじ2 ● 水 3カップ

作り方

- ① 木綿豆腐は手で握りつぶしてざるに入れ、自然に水気をきる。
- ② 小松菜は3cmの長さになり、ねぎは1cmの小口切りにする。
- ③ 鍋に(A)をあため、①、②、しょうゆを入れて煮る。
- ④ 仕上げに味噌を溶き入れる。好みで七味唐辛子をかけても。

豆乳仕立てのポテトスープ



材料(2人分)

- じゃがいも 150〜200g
- 玉葱 70〜100g (じゃがいもの半分量)
- 水 1/2カップ
- 固形コンソメの素 1個
- 豆乳 1カップ
- 生クリーム 1/2カップ
- 塩、胡椒少々

下準備

ふた付きの鍋に分量の水を入れ、じゃがいも、玉葱の皮をむき、薄くスライスして鍋の水にさらしておく。

作り方

- ① じゃがいもと玉葱を入れた鍋を中火にかけ、コンソメの素を加えてふたをし、やわらかくなるまで煮込む。アクが出てきたら取り除く。
- ② ①を冷ました後、ミキサーにかける。
- ③ ①の鍋に②と豆乳を加え、塩、胡椒で味を整える。
- ④ いたたく直前に温め、生クリームを加える。(1カップ=200ccです)

◆ 管理栄養士 山田 珠子

パートナー医院を紹介します

沼眼科 眼科一般



院長 沼 朝代先生

京都きつ川病院の患者さんの眼の検査を受け持っています

城陽市寺田で生まれ育った沼朝代先生。ご両親も城陽市出身で、城陽の地場産業である金糸業を営んでおられるそうです。そんな「生粋の城陽っ子」沼先生が城陽市に開業して12年、京都きつ川病院に近く、同院に眼科がないことから、開業当初から関わりを持ち続けてこられました。

「眼の病気の原因はさまざまです。交通事故による外傷のケース、脳梗塞など内科的疾患のケースもありますが、脳神経からみの怪我や病気では眼の神経に影響が及び、視力低下などにつながる場合があります」と語る沼先生は、外科・内科を問わず同院の入院患者さんの往診も含めた眼科系検査を引き受けておられます。

「近頃大変多いのが、糖尿網膜症です。失明の恐れもある怖い病気ですから、糖尿病の患者さんの眼底検査は非常に重要なんです。その点、きつ川病院の先生方は配慮が行き届いており、糖尿網膜症がかなり進んでいた患者さんを失明させず

に済んだこともありますよ」

沼眼科と京都きつ川病院、連携プレーはバッチリのようにです。

「よく見えるようになってよかった」患者さんのこの声が聞きたい

平成17年4月から京都府眼科医会の理事、宇治・久世医師会の広報担当理事を務める沼先生の毎日は大変多忙な様子です。しかし、「なんでも相談できる眼科医であることが私のモットーです。少しでも異常を感じたら迷わずに、あるいは自覚症状がなくても眼の健康を維持するために、相談しに来てほしいですね」と、地域住民の方に呼びかけておられます。「よく見えるようになれば生活が明るくなります。よかったとおっしゃ

る患者さんの言葉がなにより嬉しいですよ」

沼眼科では、視力検査や

眼鏡・コンタクトレンズの

処方をはじめ、白内障や緑

内障の検査や手術、レーザー

治療など、多項目にわたっ

て診療しています。



沼眼科

京都府城陽市平川指月62-2 〒610-0101
TEL.0774-53-1122 FAX.0774-53-1900
ホームページ http://numaganka.com/

TOPICS

上部消化管用 極細径スコープ EG-530N
最新型の超小型カメラで高画質の映像を実現



人に優しい 経鼻電子内視鏡

EG-530N



一般的な
上部消化管用スコープ

EG-530N



鼻からの挿入イメージ

従来の内視鏡検査には、「カメラを飲み込む辛い検査」というイメージがありました。経験された方は「もう一度とイヤ」、未経験の方は「なんだか苦しそうだからイヤ」。実際、口から内視鏡を挿入すると、吐き気は起こるし、しゃべることができないため不快感を訴えることもできません。そこで、「経鼻挿入法」という新たな検査法が誕生しました。カメラを「飲む」のではなく、「鼻から通す」のです。

患者さまにとっても
ドクターにとっても
「楽な」内視鏡検査を実現

当院で採用している経鼻電子内視鏡EG-530Nは直径が5.9mm。従来の消化管用スコープとしては最も細径でしかも柔軟性に富み、スムーズな挿入が可能で、舌根のつけ根に内視鏡が触れるために起こっていた嘔吐感も、鼻腔を通す経鼻内視鏡なら感じません。また、口をふさがないので会話が可能です。検査中にも医師と患者さまの「コミュニケーション」が図れます。患者さまにとっては不安解消に、医師にとっては安全な検査遂行につながります。

直径わずか5.9mm、
鼻腔にやさしい柔軟性

診療報酬が変わります。2006年4月から

※当院に関連があるものの抜粋
※()内の金額は通常時間帯における患者様負担金額(健康保険3割負担の場合)

主な改定内容

○医療費の内容がわかる領収書交付の義務化

当院ではすでに内容のわかる領収書を発行しております。今後、領収書が不要であるとお申し出の場合、患者様の署名をいただくこととなりますので、ご協力をお願いいたします。

○初再診に係る評価

- 病院とクリニックにおける初診料の統一。(810円)
病院とクリニックでの初診料は同じになります。
- 同一医療機関における同一日に他の傷病について、新たに別の診療科を初診として受診した場合は2つ目の診療科に限り加算されます。(410円)

○紹介加算の廃止

- 初診時に他院から紹介いただいた患者様の初診時の加算は廃止されました。

○診療情報提供料の見直し

- 病院・開業医への、当院からの紹介状の費用は同じになりました。(750円)

○セカンド・オピニオンの推進

- セカンド・オピニオン(主治医以外の医師による助言)をを求める患者様またはご家族の希望により、主治医が情報提供をした場合の料金が設定されました。(1500円)
セカンド・オピニオンを希望される場合は遠慮なく主治医にお申し出ください。

○電子化加算

- 京都きづ川病院、きづ川クリニックともに電子カルテ導入や電子レセプト請求を行っております。(10円/初診時に加算)

○リハビリテーションに係る評価

- 疾患別の評価日数の上限が設けられました。
上限日数を超えまるとリハビリは受けられなくなります。

脳血管疾患リハビリテーション	発症・手術・急性増悪から	原則180日まで	(1単位750円)
運動器リハビリテーション	発症・手術・急性増悪から	原則150日まで	(1単位540円)
呼吸器リハビリテーション	発症・手術・急性増悪から	原則90日まで	(1単位540円)
心大血管疾患リハビリテーション	発症・手術・急性増悪から	原則150日まで	(1単位750円)

○入院基本料の見直し(急性期医療に即した看護数の配置)

- 平均入院患者数に対する看護職員配置数(雇用ベース)→実質配置(労働時間ベース)へ変更。
- 2名の看護職員による夜勤を義務づけ。
当院では従来より2名以上の夜勤を行っています。
- 医療安全管理・褥瘡患者管理・栄養管理実施の評価
当院では上記の届出を行っております。

○入院時食事療養費は1日分のご負担→1食ずつのご負担となります。(1日3食を限度)

一般(老人(27)を含む)		1食260円
低所得者(市民税非課税世帯等)	入院日数90日以内	1食210円
〃	入院日数90日超	1食160円
〃	老齢福祉年金受給者 70歳以上の低所得者。	1食100円
公費負担医療受給者等(例外あり)		負担なし

○院外処方箋に「後発処方に変更可」とする欄が設けられます。

- 後発品の処方を希望される患者様は担当医と相談の上、処方箋を発行してもらってください。

その他、上記以外に投薬・注射・処置・手術・麻酔など多くの項目で改定がなされています。受診されたときにご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

病院内の行事や予定などのインフォメーションコーナーです。ぜひ、ご覧ください。

ニュース掲示板

【体と脳の活性～音・歌・体操～】

**あなたが主役！
大奈と一緒にハッスルしましょう♪**
ダイナ

と き 6月17日(土) 午後2時～3時半

と ころ 文化パルク城陽 大会議室

入場無料 **定員200名**

大奈 Daina プロフィール

京都府出身、大阪音楽専門学校(キャットミュージック)卒業後、東京でデビューを果たしたのち、活動舞台を生まれ故郷に移し、地域活性化に貢献しながら活躍中。

【最近の発表作品】

2002年 京都パープルサンガ応援歌
「ジャヤ ジャヤ サンガ」「イレブン」
2003年 京都商店街応援歌「ALIVE ROAD商店街」
京の謡「My own place～私の居場所～」
2004年 「京八菜の唄～京野菜ソング～」
京都パープルサンガ応援歌「イレブン」の詞を変え、
子どもたちを勇気づける曲「ゴール!!」として全国発売
2005年 京都・花灯路テーマソング「炎の川/春の魁」
京都パープルサンガクラブ応援歌「ダイナミック サンガ!!」

【ラジオレギュラー番組】

2004年4月から
毎週土曜日 16:00～16:45
KBS京都ラジオ「大奈ミュージック☆スタジアム」
毎週月～木曜日 17:35～17:45
KBS京都ラジオ「いいこと元気★ちようダイナ」

現在、平安女学院大学人間社会学部国際コミュニケーション学科
に在籍して学業にも励む。
2004年から京都商工会議所地域活性化特別推進委員。

病院のホームページができました!ぜひ一度アクセスしてみてくださいね!

<http://keishinkai.dip.jp>

外来曜日別診療科のご案内

京都きづ川病院

	月	火	水	木	金	土
外 科	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	○	○	○	○	○	○
神 経 内 科	—	○	○	○	—	○
整 形 外 科	○	○	○	○	○	○
泌 尿 器 科	○	○	○	○	○	○
呼吸器内科	—	○	—	—	—	○
糖尿病外来	—	○ (要予約)	—	○ (要予約)	—	○ (要予約)

※京都きづ川病院の診療は午前のみとなっております。
※受付時間は8:30～11:45

きづ川クリニック

	月	火	水	木	金	土
内 科	○	○	○	○	○	○
消化器内科	○	○	○	○	○	○
循環器内科	○	○	○	○	○	○
小 児 科	○	○	○	○	○	○
総合外科	○	○	○	○	○	○
皮 膚 科	—	○	—	—	○	—
夜 内 科	○	○	○	○	○	—
夜 小 児 科	○	○	○	○	○	—

※受付時間
午前診療 8:30～11:45 夜間診療 17:00～19:30

お問い合わせ/京都きづ川病院 0774-54-1111 林・高澤

最良の医療サービスを提供するために、皆さんからのご意見をお待ちしております。

医療に関する疑問、質問など、お気軽にお寄せください。

啓信会グループ

京都四条病院 きづ川クリニック 老健施設萌木の村 デイサービスセンターリエゾン萌木の村
訪問看護ステーションきづ川はろー 訪問看護ステーション萌木の村 ヘルパーステーション萌木の村21
ヘルパーステーションリエゾン大津 ヘルパーステーションリエゾン大久保 在宅支援センター萌木の村 ヘルパースクール萌木の村
ヘルパースクール萌木の村大久保校 ヘルパースクール萌木の村大津校 グループホームリエゾンくみやま



医療法人 啓信会 **京都きづ川病院**

診療科目 内科・循環器科・消化器科・神経内科・放射線科・小児科・外科・
肛門科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・皮膚科・形成外科・
麻酔科・リウマチ科・リハビリテーション科

受付時間 午前8時30分～午前11時45分

*午後・夜・日・祝は休診 *内科系はきづ川クリニックにて診療



〒610-0101 城陽市平川西六反26-1 ☎0774-54-1111 FAX 0774-54-1119
URL <http://keishinkai.dip.jp>

近鉄京都線「久津川」駅から徒歩15分
近鉄京都線「大久保」駅からタクシー10分